

SOCIÉ

ソシエ スムージングケア 禁忌事項

『光の特性を活用して行うトリートメントは、肌状態、体調によっては、施術できない場合もございます。

■ 部位

- | | | |
|-----------------------|---------------------|-------------|
| ・粘膜(唇、乳輪、鼻孔、生殖器、肛門など) | ・傷 | ・色素沈着 |
| ・肝斑 | ・老人性色素斑 | ・雀卵斑(ソバカス) |
| ・色素細胞母斑(ホクロ、アザ) | ・白斑、色素欠乏症 | ・血管腫 |
| ・静脈瘤 | ・美容整形部位(異物が入っている部位) | ・刺青、タトゥー など |

■ 皮膚疾患

- | | | |
|--------------------|-------|-----|
| ・皮膚がん、悪性黒色腫(メラノーマ) | ・ヘルペス | ・イボ |
| ・タムシ、白癬 | ・とびひ | ・せつ |
- など、皮膚疾患のある方

■ 内臓疾患

- | | | |
|---------------|------|---------------|
| ・心臓病(ペースメーカー) | ・糖尿病 | ・てんかん、気管支ぜんそく |
|---------------|------|---------------|
- など、内臓疾患のある方

■ 体質

- | | | |
|-----------|----------|---------|
| ・アトピー性皮膚炎 | ・アレルギー体質 | ・ケロイド体質 |
|-----------|----------|---------|
- など、何かしら体質のある方

■ 他、なにか不安要素がある際には、トリートメント不可。

例…傷、炎症&敏感度が高い。妊娠中。日焼けをしている。極度の乾燥肌。脂性肌。
アルコール中毒。体調不良(熱等)。かぜ薬服用中は禁忌→48時間以上経過でトリートメント可。
伝染病&感染症疾患の方…等

気になる場合は、パッチテストをしてから低レベルにて行う等、臨機応変に対応します。

光線過敏症を起こす可能性のある薬(下記参照)を服用中の方は、医師の判断を仰ぐようにしてください。

光線過敏症を起こす可能性のある薬

光トリートメントを行う場合は、薬の種類によっては施術できない場合がございます。

薬と光の反応により、肌が炎症を起こしたり、かゆみや湿疹を起こす可能性のあるリストをご覧ください。

- | | | |
|---------------------------------------|-------|----------|
| 抗てんかん剤 | 筋弛緩剤 | 抗ヒスタミン剤 |
| ニューキノロン系抗菌剤 | 利尿剤 | 抗がん剤 |
| 抗生物質 | 抗圧剤 | 精神病・神経症薬 |
| 湿布薬 | ステロイド | ホルモン剤 |
| ハーブ…西洋おとぎり草(セントジョーンズワート) | | 鎮痛剤 |
| ※アロマオイルも注意が必要です(ベルガモット、レモン、グレープフルーツ等) | | |
| その他(| |) |